

平成 28 年度事業報告書

I. 調査研究事業

外部有識者として、小林嶺道氏（東京理科大学名誉教授）と協議のうえ、東京理科大学工学部建築学科に対し、世帯構成の変化が住宅のエネルギー消費に及ぼす影響に関する調査研究について助成した。

II. 普及事業

前年度事業の成果として、東京大学院農学生命科学研究科の報告書冊子「里地里山における社会・文化の変遷」を関係機関に配布したほか、インターネットにより公開、普及を図った。

また、東京大学において開催された農業情報学会 2017 年度年次大会のシンポジウムにおいて、上記調査研究につき発表および討論が行われ、当法人もこれに参画した。

Ⅲ. 会議に関する事項

次のとおり、理事会および評議員会を開催した。

1. 第8回理事会（平成28年9月2日開催）

議題

1. 平成27年度事業報告書について
2. 平成27年度正味財産増減計算書、貸借対照表、付属明細書について
3. 平成27年度公益目的支出計画実施報告書について

2. 第9回理事会（平成29年7月10日）

議題

1. 平成28年度業務執行状況について
2. 平成29年度事業計画及び同収支予算について
3. 基本財産管理運用について

3. 第7回評議員会（平成28年10月14日開催）

議題

1. 平成27年度事業報告書について
2. 平成27年度正味財産増減計算書、貸借対照表、付属明細書について
3. 平成27年度公益目的支出計画実施報告書について

4. 第8回評議員会（平成29年7月10日開催）

議題

1. 平成28年度業務執行状況について
2. 平成29年度事業計画及び収支予算について
3. 基本財産の管理運用について

Ⅳ 監査に関する事項

平成29年9月4日、平成28年度の業務執行、財産及び損益の状況等並びに公益目的支出計画実施報告書について監事による監査を受け、適正にして相違ないと認められた。

（注）事務報告の内容を補足する重要な事項はないので付属明細書は作成しない。